

社会医療法人松平病院 広報誌

アンダンテ

No. 45
2016.1

特集

病院紹介（栄養課）

家族教室（公開講座）

デイケア（運動会）

冬祭り

トックリガーデン茶居花作業紹介

ベル・エポックより



11月14日(土) 家族教室の公開講座が開催されました

○家族教室ってなあに？

家族教室は患者さんのご家族を対象に行っています。病気や薬のことだけでなく、福祉サービスの紹介や利用方法、ご家族として患者さんにどのように接していくか等、ご家族が疑問に思ったり不安に思ったりすることについてお答えする教室です。正しい知識を知って頂くことでご家族の負担が軽くなり、患者さん・ご家族共に楽しい生活を送れるようになることを目的としています。

通常、隔月で希望のあるご家族に参加をして頂いております。医師・看護師・臨床心理士・作業療法士・精神保健福祉士等の病院のスタッフが交代で情報提供等を行っています。



○公開講座

11月14日に松平病院会議室にて当院家族教室主催で公開講座が行われました。当日は31名のご家族の方々に参加頂きました。

まずは北條院長より「統合失調症と服薬治療について」の講習会を行っていただきました。難しい内容でしたが、分かりやすく解説をしていただき、参加者の皆さんは真剣に聞き入っている様子でした。他にも家族教室や家族会、訪問看護、デイケア等、当院が行っているサービスについての紹介が行われました。



参加者の方々からは、「病気のことについて分からないことが多かったので、とても勉強になりました」「家族教室、訪問看護、デイケアと詳しく説明をしていただき色々な活動について良く分かりました」等のご感想をいただきました。また、今回の公開講座を通じて、家族教室に興味を持って下さった方もいらっしゃいました。

家族教室や家族会ではいつでも参加者を募集しています。詳しくお聞きになりたい方は、病院受付もしくは医療福祉相談室までお問い合わせください。(心理科 佐藤)

再発のサインを見逃さない
再発するときは同じパターンの兆候が見られることが多い。「いつもと違う」様子に気づいたらすぐに受診を

■ 家族の分かる再発サインの例

- ・眠れない日が続く
- ・イライラしている
- ・食欲が落ちている
- ・焦りや不安の訴えが多くなる
- ・発症時の体験を昨日のこのように語る
- ・そわそわして落ち着きがなくなる
- ・うつ症状になり、ぼーっと考えこんだりする
- ・被害的で、疑い深くなる
- ・行動的に、異性にアタックしたり、仕事にトライする
- ・作業所やデイケアを突然やめて、仕事探しに出る

北條院長による講義スライドの一部抜粋



**就労プログラム
ウォーミングアップも取り組んでいます**

目的

- 仕事をする上で必要な体力、持久力、集中力および対人関係能力を養う
- 各プログラムに効率よく参加することで有効な時間の使い方を学ぶ
- 必要課題をクリアしていくことで達成感が得られる
- 日中は活動することで生活リズムを整える
- 就労への意識づけができる

就労へのステップアップ！

現在ウォーミングアップ中のメンバーさんは**4名**卒業し、**就労**については**2名**

デイケア紹介のスライドの一部抜粋

デイケア第一回ミニ運動会

11月5日(木)にデイケア初のミニ運動会を行いました。

準備として、運動会では定番である玉入れの玉は新聞紙を丸めて紅白に色を塗り、カラフルな国旗は数週間前から作成に取り掛かり、携わったメンバーも多かったことから、運動会の雰囲気は徐々に高まってきました。

当日は、20歳代から70歳代と幅広い年齢層の男女33名が一緒になって、普段から体育館で鍛えている人、そうでない人も9種目にエントリーしました。

『パン食い競争』では、パンやお菓子の他、バナナもぶら下げ、お好みの場所へ一目散。ボール送りリレーでは、事前練習したかの様に驚くほどのチームワークを発揮し、皆が笑顔で楽しい時間を過ごすことができました。第2回に向けて、日々構想しています。(デイケア 西館)



みんなでしっかりと準備体操



メンバーが作成した国旗



ボール送りリレーの一幕

赤組 625点
白組 640点
白組の逆転優勝となりました！！



白熱した玉入れ



カラフルな玉も手作りです



パン食い競争

Dog Garden

ドッグガーデン茶居花

就労継続支援B型 園芸作業

9月、今年は2種類(漬物用、青首大根)の種を植えて育てた

大根を、10月半ばに洗って干して漬け込む作業は、正直楽な作業ではありません。しかし、収穫時期には、「今年はどうかな?大きく育ったかな?」と思いながら、期待通りに大きく育っていれば喜びがあり、毎年楽しみにしている作業の一つです。特に無添加のたくあん漬けは味へのこだわりは強く、「失敗しないように」「美味しくなあれ」と願いをこめます。

12月末~1月、その出来栄は、安心できる美味しい味になり、皆で自信を持って商品に出来ると確信しています。更にひと手間加えたスモークたくあんも美味しく出来ました。皆さんも是非一度ご賞味下さい。

(ドッグガーデン茶居花 川村)



カットしたタイプも販売しています

栄 養 課

当院は開設当初より美味しく安全に食事をしていただけるよう直営としてきました。今回新設にあたり、更に安全で美味しい料理を提供できるよう厨房には高度な衛生管理システムであるHACCP（ハサップ）を、調理には新調理システムを導入しました。

～新厨房のご紹介～



下処理エリア



調理エリア



洗浄エリア

旧厨房は、構造や設備関係で衛生管理を徹底する事は難しく不安がありました。新厨房では、改善され適した環境になり、スタッフは安心して食事作りに専念できるようになりました。厨房の床はドライとし、各エリアごとに色分けをしました。快適で作業動線も考慮した配置となっているため効率もよくなり、交差汚染しない環境になりました。大量調理での食中毒や異物混入は、大勢の方の健康を害したり、病院の信用を失ってしまったりすることになるため衛生管理は細心の注意を払い徹底して行わなければいけません。毎日、皆様に安心しておいしい食事を召し上がっていただくために私たち栄養課スタッフは確実な知識を持って仕事に従事できるよう努力しています。

(管理栄養士 杉山)

| | |
|--|--|
| <p>HACCP (危害分析重要管理点) : 食中毒防止</p> | <p>電化厨房</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ・非汚染と汚染エリアの区域分けて交差汚染の防止 ・モニタリングシステムの導入で食材の24時間温度管理 ・ドライ厨房で菌の発生の抑制を行ない衛生的かつ作業効率をアップ ・食材納入時の品質チェックの徹底 | <ul style="list-style-type: none"> ・温度と時間管理で作業の平準化(レシピのマニュアル化) ・空調換気システムで省エネ ・快適な温度・湿度環境 ・立ち上がりよく効率アップ |
| <p>新調理システム</p> | <p>サービスの提供</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ・スチームコンベクション主体の調理(蒸気と熱風で煮る、焼く、蒸す等) ・クックチル、真空調理で計画生産(アイドルタイムの利用で効率よく) ・温度と時間管理で美味しく安全に | <ul style="list-style-type: none"> ・味、適温、見た目の向上で満足度アップ ・特別メニューを月2回実施 ・行事食の提供(お弁当等) |

新調理トレーニング・衛生講習会風景



◆栄養士、調理スタッフは1年半前より衛生講習会や調理トレーニングを行い準備しました。

～当院 こだわりのお食事～

通常メニュー



ご飯
照り焼きチキン
イタリアンサラダ
みそ汁
漬物

ご飯
クリームシチュー
海老カツ
海藻サラダ
みかんジュース



ご飯
きりたんぽ汁
刺身盛り
ふろふき大根
果物・漬物



特別メニュー（月2回実施）



うな丼
揚げだし豆腐
トマトの酢醤油和え
すまし汁
フルーツポンチ

～行事のお弁当～



【バス遠足】



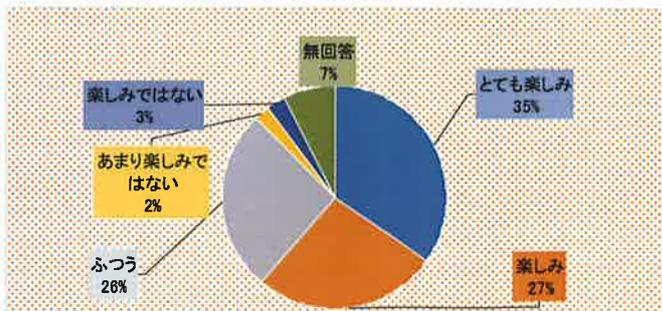
【花見遠足】



【冬まつり】

～嗜好調査結果より 抜粋～

*当院での食事は楽しみですか？



☆入院中の皆様より☆

- ・美味しい食事をいつもありがとう
- ・特別メニューの回数を増やしてほしい
- ・美味しく上手にできています
- ・温かく食べられて美味しいです

食事を楽しみにして下さる方が多く、さらに満足していただけのように取り組んでいます。前回の調査と比較すると、主食の炊き方やおかずの美味しさ、色彩について「良くなった」との回答が約10%増加しました。機械や食器類が新しくなったことで改善されたと感じています。



医療技術部門：栄養課

運営方式：直営

スタッフ：管理栄養士 2名

栄養士 4名

調理師 9名

調理員 6名

合計 21名

1日の食数延べ：650食

12月19日(土)毎年の恒例行事となっている「冬祭り」が病院移転後に初めて行われました



第1部

岡崎倫典氏のアコースティックギターソロコンサートは、当院では4年ぶり2回目の出演。患者さんからも、「前に来てくれた時すごく素敵だったよね」「早く聴きたい」との声が聞かれていました。演奏は、静かなオリジナル曲から始まり、南米の「花祭り」イタリアの「フニクラ」そしてクリスマス曲のメドレーへとつながっていきました。曲に合わせ手拍子をしたり、体を揺らしたり…患者さんそれぞれが自分なりの楽しみ方をしていたようです。後半は、八代亜紀の「舟唄」、一青窈の「ハナミズキ」と続き、最後はギターの音色に合わせて「ふるさと」をみんなで合唱しました。

どの曲もとても心に響きました。

K・Y(女性)

患者さんの声

私は今回初めて冬祭りに参加しました。新しい病院の体育館は天井が高く、そこに響き渡るギターの音がとても素敵でした。楽しかったです。

N・Y(女性)



ランチタイム

当院栄養課スタッフによる手作りの食事が提供されました。いつもの食事と違って海鮮丼と折詰弁当、デザートには茶居花ロールケーキもつきました。皆さんワクワクして蓋を開けると豪華なメニューに「わぁ」「どれから食べよう」と歓声があがりました。大満足なランチに皆さん笑顔でした。

第2部

バンド「マーマレードジャム」による生演奏でダンスパーティー。1ヶ月前から、作業療法の時間に体育館でダンス練習をしてきました。

「右足前・横・後ろ」「男性は左足からだよ」の声に、はじめは足がもつれそうになったり、パートナーの足を踏んづけてしまったりと、なかなかステップを覚えられませんでした。練習を重ねるごとにみるみる上達していきました。

本番当日、「シルバ」「ルンバ」「ブルース」「マンボ」といった様々な曲調で踊り、患者さんたちも練習の成果を発揮していました。

最後の楽曲では患者さんも職員も皆で手を繋いで輪となって踊り、楽しい冬祭りの幕が閉じました。



手を取り合ってダンスを楽しみました

同じ部屋の人やスタッフとダンスが出来るととても楽しかったです。

N・M(女性)

患者さんの声

マーマレードジャムの演奏が良かったです。今年も、最後輪になって盛り上がりとても感激しました。みんなこの時とばかりに熱気があって、楽しかったです。K・M(女性)



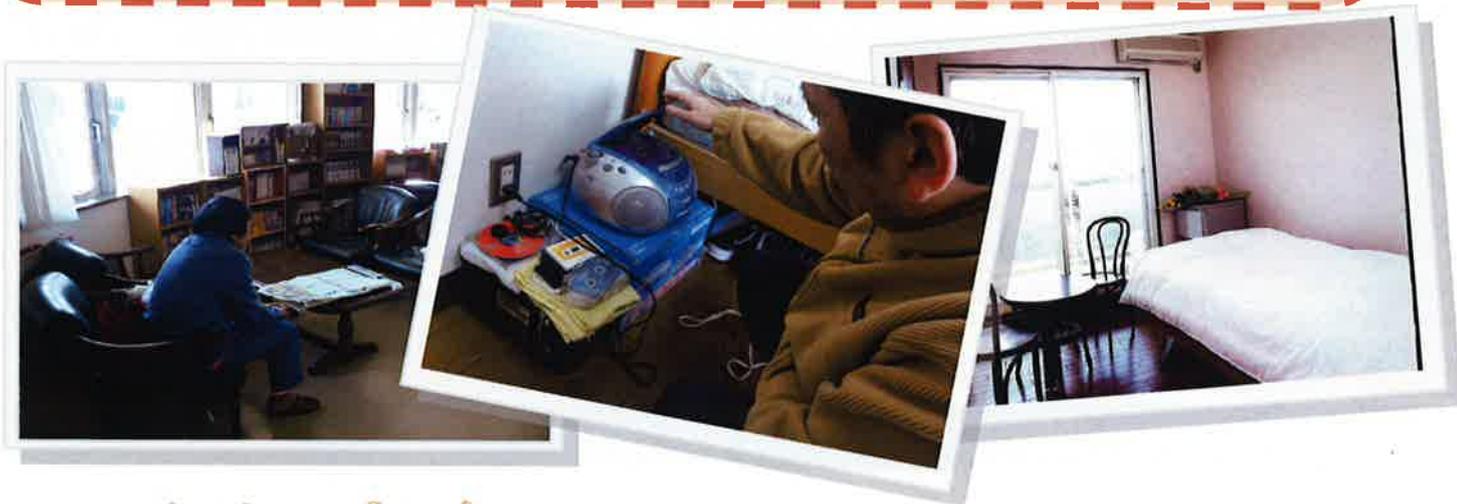
パーティーの最後は会場が一つになりました

ベル・エポックでの生活

約2年間の入院を経てベル・エポック（グループホーム）に入居したAさん（男性）に生活の様子についてお話をうかがいました。

私が病院からベル・エポックに退院してもう2ヶ月になりますが、毎日があっという間に過ぎていく感じがします。入居前の体験利用ではわからないこともありましたが、今はグループホームの生活にも慣れて快適に過ごしています。比較的体調も良く、自分でも食事に気をつけたりしています。普段はデイケアを利用して、毎日の食事やカラオケで「安全地帯」の歌を唄うことが楽しみです。休みの日には買い物や外食に行っています。今の生活は自由に過ごせて、生活費をどの様にして仕分けするか自分で考えてお金を遣うことができるので楽しいです。

将来のことは落ち着いてから考えていきたいので、他の人たちとの協力を忘れないで今の生活を楽しみながら続けていくことができるといいなと思っています。



おせち料理で新年のお祝い

ベルエポックでは、毎年大晦日に利用者さんや通院患者さん向けにおせち料理を販売しています。昨年の大晦日も多くの方々から注文を頂きました。当日は受け取りに来た方と1年を振り返り、二三、言葉を交わしながら年の瀬の挨拶をしておせちを渡す姿は大晦日の恒例の光景となっています。

年明けには、「おせちおいしかったよ」などと皆さんから感想をいただきました。なかには年賀状にお礼の言葉を添えてくださった方もいらっしゃいました。皆さんの笑顔を見ると、年明けのお祝いとして盛り上げることができたのかなと思い、スタッフ一同嬉しい気分になりました。

多機能型サービス事業所ベル・エポック
厨房



県産チキンとシーフードの パエリア

ミニサラダ
ミニオードフル
にんにくとチーズのスーフ
ドリンク
アイスクリーム

2人前 3,600円

スイス産グリュエールとエマンタルチーズの チーズフォンデュ

旬の野菜(4種)
バケット
ソーセージ
ドリンク
アイスクリーム

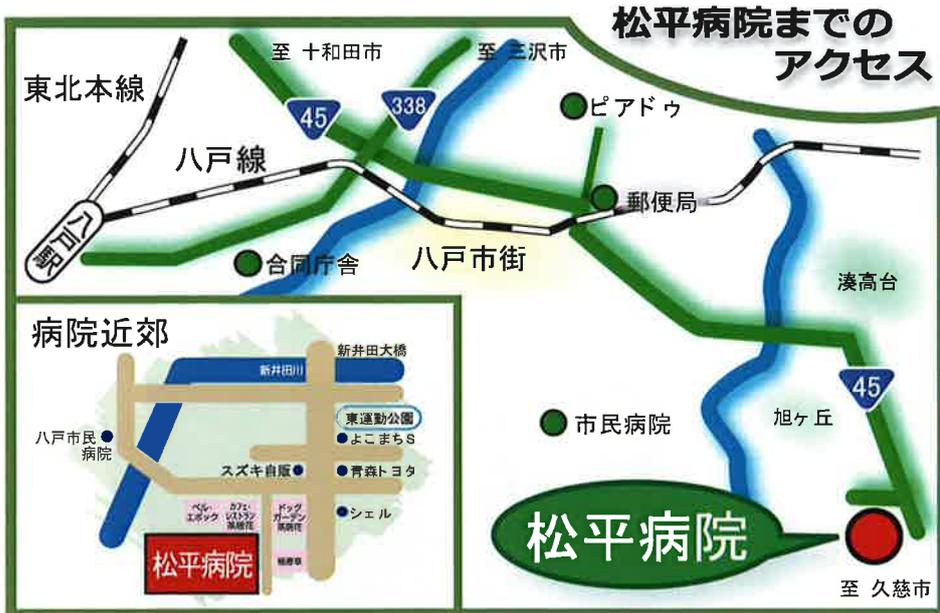
2人前 3,000円

2016/1/4(月)～2/29(月)

こちらのメニューは11:00～18:20までご注文いただけます。

前号でご紹介したカフェレストラン茶居花のクリスマスケーキは、皆様に愛されて352台を販売することができました。ありがとうございました。

■ お問い合わせは TEL : 0178-25-9187 URL : www.chai-hana.com



八戸駅から八戸市営バス旭ヶ丘営業所まで(旭ヶ丘営業所行き)約35分
(料金: ¥300)

旭ヶ丘営業所から出口平バス停まで(工業大学行き)約5分
(料金: ¥150)

〒031-0813

社会医療法人 松平病院
青森県八戸市大字新井田字出口平17
Tel.0178-25-3217

発行元 社会医療法人松平病院
発行責任者 北條 敬
編集責任者 横田 浩
編集委員

前田 優子
西館 陽子
杉山 明代
田中 泰子
高橋 加奈子
天摩 ひと美
佐藤 美佐緒
浅沼 岳潤
三浦 由衣
長谷部 幸恵

アンダンテ 第45号
発行日 平成28年1月30日